

北部市街地

まちなか交通通信

この通信は、北部市街地の交通対策の検討について、地域の皆さまにお知らせするものです。

第21号

■第21回連絡協議会を開催しました

令和6年5月8日（水）川越市役所にて、第21回「北部市街地自治会交通対策連絡協議会」を開催しました。

1 川越市オーバーツーリズム対策事業について

北部市街地は、地域生活や地域交通の場であると同時に、川越市最大の観光拠点であるため、近年、多くの観光客で賑わう一方で、交通渋滞やゴミ問題など、生活環境やまちの快適性への影響が課題となっています。

このような課題に対応するため、今年度、国の施策を活用し、下図のとおり3つの方向性・6つのテーマを掲げ、オーバーツーリズム対策事業に取り組んでいきたいと考えています。

※ 交通対策に関する事業の詳細は裏面に記載



車両の渋滞



歩行者と車両の錯そう



道路上の行列



ごみのポイ捨て



一元的な情報発信

【テーマ1】安全安心な歩行環境の確保

1. 適切な交通規制等のあり方の検討

北部市街地における適切な交通規制等のあり方について、交通量調査結果をもとに交通シミュレーションを実施し、検討を行うもの。

2. 公共交通の利用促進

バスの到着予定時間を表示するバスロケ機能や多言語による行先表示等を掲載するスマートバス停を市役所前バス停に設置し、利便性向上と公共交通の利用促進を図るもの。

3. 行列・混雑の解消支援（整理券システム等）

行列が歩道上に頻繁に発生する飲食店舗に対し、交通の安全性の観点から、整理券システムを導入する際のコストの一部を補助し、道路上の混雑緩和を図るもの。

4. 滞留スペースの確保

中庭や通り抜けルート等を活用した観光客の滞留スペースの創出に向けて、活用可能な低利用空地についての実態を把握し、効果検証や実効性を確認するもの。

【テーマ2】車両の流入抑制

1. パークアンドライド事業の拡張等検討

民間駐車場も含めた既存の駐車場やバス路線を活用したパークアンドライド事業の検討を行い、収容力の拡充を図るもの。併せて、幸町駐車場等、北部市街地における観光用駐車場のあり方について検討を行うもの。

2. 駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備

郊外型駐車場に混雑状況を把握できる設備を設置し、市庁舎駐車場とともに混雑情報を発信することで、うろつき車両の削減やマイカーでの来街抑制等を図るもの。



2 北部市街地自治会交通対策連絡協議会の今後の進め方について

本協議会での協議事項等について、右図のとおり整理を行いました。

また、次回以降の協議会に、関係機関や事業者が参加できるように構成の見直しを行いました。

適切な交通規制等のあり方について

今年度、主に適切な交通規制等の導入に向けた進め方、手法、範囲、時期、条件等を協議する。

北部市街地全体に影響する交通や観光問題に関すること

市において、必要な対策を検討・実施し、進捗状況について、本協議会に報告する。

個別の地域に関すること

原則、協議会では扱わず、個別に対応する。

3 今回の協議会でいただいた主な意見

	意見
交差点対策	松江町交差点は、用地取得が難しければ信号機の改良で対応できないか。 松江町交差点の整備事業は、完成時期の目標を立てるべき。
駐車場対策	駐車場の容量不足でうろつき渋滞が発生しているため、駐車場の必要台数について数値的な解析を行うべき。
交通対策	バス路線は市民の足でもあるので、公共交通の利用促進を行った結果、観光客の利用が増加し、市民の利用に悪影響が生じるようなことはやめてほしい。 一番街の交通問題は行列が一番の要因であり、整理券システムの導入が必要。
その他	北部市街地交通対策は、地域住民のために何ができるかだ。 自治会から出た意見を具体的にどう取り扱うのか。難易度を付けて取組んでほしい。 協議会にコーディネーターを入れても議事が進まないと思う。市の直営で行うべき。

お問い合わせ先

北部市街地自治会交通対策連絡協議会事務局

川越市 都市計画部 交通政策課

〒350-8601 川越市元町1-3-1 電話：049-224-5519（直通） FAX：049-225-9800

※「まちなか交通通信」は市ホームページでも、ご覧いただけます。